

赤十字

●発行所

日本赤十字社 千葉県支部

Japanese Red Cross Society

〒260-8509 千葉市中央区千葉港4-1 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812

ホームページ・アドレス <http://www.chiba.jrc.or.jp> E-mail : info@chiba.jrc.or.jp

NOW 2009. 4 Vol. 16

千葉



このキャラクターは赤十字の創始者、アンリー・デュナン(1828年~1910年)です。

赤十字は人の命と尊厳を守ることを目的としたNGO(非政府組織)です。

社員2年目 佐藤昭文

社員3年目 藤原紀香

社員6年目 藤田加子

社員1年目 宮田日香

社員3年目 藤原紀香

命を救う、力を合わせよう。

もっと²知ってください、赤十字のこと...

赤十字は人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

赤十字は次の使命に基づいて行動します。

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

スリランカ 水上安全法普及支援



千葉県支部では、これまでの3か年の間に、スマトラ島沖地震津波災害復興支援の一環であるスリランカ水上安全法普及支援活動へ支部水上安全法有資格職員を延べ16名派遣しましたが、平成20年12月1日から11日までの11日間、本支援の最終回となる第8回目の派遣を行いました。

今回の派遣では、スリランカ赤十字社ガンパハ支部において今までに養成した指導者や救助員を対象としたリフレッシュ講習の実施、IRB(船外機付き救助用ゴムボート)救助要員の養成などを行いました。

この3か年の支援事業の結果、水上安全法講師10名、指導員25名、救助員265名を養成した他、泳げない人を対象とした1,900名の一般講習を実施するなど当初の目標通り

の人材育成を行いました。また、レスキューチューブやレスキューボード、IRBなどの救助資機材整備における助言など多岐に亘る支援を行い、その結果、講習修了者が実際に海岸においてライフセービング活動を展開し、107名もの人命を救助するなど、実際に大きな成果を上げています。

このような良好な実績を残して、本支援事業は平成20年12月をもって終了しましたが、今後は、スリランカ赤十字社が主体となり、スリランカ全土において水上安全法普及体制整備計画を策定しています。

また、この3か年に渡る支援事業に対し、スリランカ赤十字社から支部事務局長が表彰を受けました。

ガンパハに育った確かな芽がスリランカ全土に大きく枝を広げ、水の事故がさらに減少することを期待しています。



交通事故現場を想定した『救急法短期講習会』開催

平成20年2月10日から25日まで、冬の交通安全運動が全国で実施されましたが、千葉県支部では、期間中である12月14日、日本自動車連盟（JAF）千葉支部とのコラボレーション（協働）により交通事故現場を想定した救急法短期講習会を支部社屋において開催しました。



この講習会は、支部周辺の高層集合住宅住民を対象として、交通事故時における応急手当や路上における安全確保の方法、また、併せて赤十字運動の周知を図るために実施したもので、当日は親子を含めて50名以上の方が参加しました。



救急法等の講習会に参加してみませんか？

『千葉県青少年赤十字のつどい』開催

平成20年11月14日、千葉県支部、千葉県青少年赤十字指導者協議会及び高校メンバー協議会では、千葉市中央区の千葉県労働者福祉センターにおいて、「千葉県青少年赤十字のつどい」を開催しました。



このつどいは、小学校から高校までの県内青少年赤十字採用校が一堂に会し、日頃の活動成果を発表することにより、メンバー相互間の交流を深めると共に、他のメンバーが行っている活動から新たな発見をし、活動の活性化を図ることを目的として毎年開催しています。

当日は、128名のメンバーと指導者が参加、今年8月に中学生と高校生メンバーが国際交流派遣事業として訪れたカンボジアでの体験発表と3月に小学生メンバーが赤十字ゆかりの地、熊本佐賀両県を国内交流事業として訪れた際の体験発表、また、災害時用非常食の炊き出し体験や赤十字活動を紹介するブースを設けてのラリーなど、自らが主体となり、「見て聞いて体験してみる」盛り沢山のメニューが用意され、参加したメンバーは、どの顔も充実感に満ち溢れていました。



青少年赤十字の加盟校を募集しています。

入院している子どもたちに 元気をプレゼント



シンガポール航空から平成20年12月24日、成田赤十字病院小児科病棟で、クリスマスプレゼントが贈られました。

これは、シンガポール航空から「クリスマスを病院で過ごす子どもたちにクリスマスプレゼントを渡してあげたい」との申し出があったことからスタートしたもので、今回で3年目を迎えました。

小児科病棟に入院している子どもたちは、シンガポール航空社員が扮するサンタクロースと客室乗務員から、クリスマスプレゼント（帽子・飛行機型マグネットなど）を手渡されました。



成田赤十字病院～

ホームページアドレス <http://www.naritasekijyuji.jp/>

献血で糖尿病をチェック!

日本赤十字社では、平成21年3月15日(日)から献血にご協力いただいた方全員に、糖尿病関連検査(グリコアルブミン検査)サービスを実施いたします。

現在、日本における糖尿病患者は、予備群を含めると約2,210万人といわれています。

生活習慣や社会環境の変化に伴って急速に増加している糖尿病は、初期段階では、自覚症状がない場合が多く、気づかずに放置されている場合もあります。

長期間治療しない場合は、糖尿病が悪化し、やがて神経障害や網膜症等の合併症を起こすことがあります。

糖尿病の予防には、ご自身の血糖値を定期的に検査することが有用であるため、日本赤十字社では、昭和57年から献血ご協力いただいた方へお知らせしている生化学検査項目に、今回、グリコアルブミン検査を追加することといたしました。引き続き、献血へのご協力をお願いいたします。



一口メモ

グリコアルブミン検査

グリコアルブミンとは、血液中に存在するアルブミンというタンパク質が血液中のブドウ糖(=グルコース)と結合してできる物質であり、血液中のブドウ糖量(=血糖値)とその値が続いた時間に比例するため、血液中のグリコアルブミン量を調べることで、血糖値の変化を間接的に知ることができます。グリコアルブミンは、過去約2週間の平均血糖値を反映しているといわれています。



輸血用血液が不足しています。
献血にご協力ください。

千葉県赤十字血液センター
ホームページアドレス
<http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>



「いざ」地震や台風が発生したら...

日頃からの災害に対する備えを皆さんは何をしていますか?自然災害や交通災害、災害はいつ起こるか分かりません。「いざ」という時に備えて、日頃から避難先や緊急連絡先など家族の中で話し合い、決めておくことも災害への備えになります。みなさんも『Emergency Card』を持ってみませんか?

Data

フリガナ

私の名前

私の血液型

型

フリガナ

私の住所
(連絡先)

フリガナ

家族の
避難先



非常持ち出し品リスト

非常の際、すぐに持ち出せるように必要なものはリュックサックにつめ、目のつきやすい場所に置いておきましょう。

- 非常食
- 飲料水
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- マッチやライター
- 貴重品
- 救急セット
- 衣類
- 雨具
- テッシュペーパーなど

平成21年度 千葉県支部の活動計画

平成21年度赤十字は皆様からお預かりする資金をもとに、次のとおり事業を実施します。皆さまのご協力をお願いいたします。

【事業計画】

災害救護活動、救急法・家庭看護法等講習の普及、社会福祉活動、赤十字奉仕団・防災ボランティアの育成と青少年の健全育成、国際救援活動などを積極的に推進します。また、広く県民の皆さまにご利用いただける開かれた施設として、さらに災害発生時には救護活動の拠点として機能する赤十字会館の建設費につきましては、これまで積立を行ってきた資金からも充当いたします。

総額 1,531,866,000円

記載項目	金額
国内災害救護体制の整備に	108,515,000円
救急医療体制の整備に	32,500,000円
献血推進に	30,335,000円
救急法等講習会の普及と社会福祉活動に	100,107,000円
奉仕団活動及び青少年の健全育成に	69,102,000円
海外救援事業及び国際活動に	97,596,000円
社員増強・社資募集運動及び赤十字思想普及に	94,268,000円
地域(市区町村)の赤十字活動に	99,633,000円
業務管理運営に	181,477,000円
災害対策拠点としての赤十字会館建築のために	718,333,000円
合 計	1,531,866,000円

主な活動内容

＋ 災害救護事業

- 1 救護要員の研修及び養成
- 2 救護訓練の実施
- 3 救護装備の整備
- 4 防災ボランティアの養成

＋ 赤十字奉仕団

- 1 ブロック単位による赤十字のつどいを開催
- 2 研修体系に基づいたリーダーの養成
- 3 奉仕団支部指導講師の育成
- 4 奉仕団・青少年赤十字連絡協議会の設置
- 5 赤十字思想普及キャンペーンの推進

＋ 国際救援活動

- 1 カンボジアにおける義肢供給支援事業
- 2 海外赤十字・赤新月社における開発協力支援事業(ネパール、ジンバブエ)
- 3 国際救援金の募集
- 4 海外たすけあいの実施
- 5 国際救援要員の養成

＋ 青少年赤十字

- 1 各種会議及び研修会等の開催
- 2 「青少年赤十字のつどい」開催
- 3 青少年赤十字研究推進校の指定
- 4 国際及び国内交流事業の実施
- 5 「総合的な学習の時間」取り組み支援

＋ 救急法等普及事業

- 救急法等講習会実施予定回数1,041回
※内訳
 救急法基礎講習会(AED講習会)100回
 救急法講習会665回 健康生活支援講習117回
 水上安全法講習会23回 幼児安全法133回
 雪上安全法講習会3回

＋ 社員制度の拡充と広報活動

- 社員増強目標数640,000人
 社資募集目標額685,000,000円

Memo

Emergency Card

平成21年 4月～9月

救急法等講習会予定表

受講人数等により、日程の変更や中止になる場合があります。

こちらを受講する方は、事前に基礎講習会を受講することが条件となります。

お問合せ先

日本赤十字社千葉県支部 TEL.043-241-7531
救護福祉課 福祉係 FAX.043-248-6812

救急法救急員養成講習

水上安全法救助員養成講習

雪上安全法救助員養成講習

日本赤十字社千葉県支部	基礎講習	救急法			健康生活支援			幼児安全法		
		養成(2日間)	基礎+養成(3日間)	継続研修	養成(3日間)	災害時	継続研修	養成(3日間)	短期	継続研修
		10:00～15:30	9:30～17:30	9:30～17:00	13:00～17:15	10:00～16:30	13:30～15:30	13:00～17:15	10:00～16:00	13:30～15:30
4月										
5月	14(木)									
6月			3(水)～5(金)		17(水)～19(金)				23(火)	
7月	7(火)	25(土)～26(日)		1(水)・2(木)・3(金)		11(土)		15(水)～17(金)		
8月	8(土)	22(土)～23(日)	17(月)～19(水)	2(日)・9(日)		26(水)	3(月)		ババママ11(火)	
9月										

※成田赤十字病院の開催については、ホームページでご確認ください。http://www.chiba.jrc.or.jp/



Q 日本赤十字社は国の機関なの？

A 日本赤十字社は国の機関ではなく、日本赤十字社法という法律に基づいて設置された厚生労働大臣の認可法人であり、あくまでも民間の団体です。

Q 赤十字「社員」・「社資」ってなに？

A 赤十字では、緊急援助から中長期的な活動まで幅広く人道的活動を行っています。これらの活動を推進していくために、その活動資金を安定的に確保する必要があります。そのため、赤十字では「社員」という呼び方の会員方式を取り入れ、赤十字サポーターとして登録いただき、毎年500円以上の「社費（会員）」を継続して援助いただいております。

Q 赤十字が活動するための財源はどうするの？

A 赤十字活動は、赤十字の原則によって国籍・人種・宗教・政治的意見などによる差別をせず、すべての人々からいつも信頼を受けられるように、公平・中立な立場で活動しています。そのため、国や県などの公費補助はなく、一般の方々からのご協力による社費や寄付金によって賄われています。

Q 赤十字社費と寄付金の違いはなに？

A 赤十字の社員は、継続して赤十字をサポートしていただくため、毎年500円以上の社費を援助していただく会員方式のことです。また、その他に「自由な金額で寄付したい」「協力したいが会員としての登録はちょっと・・・」などの理由で「社費（会員）」という意味合いではなく「寄付金」としてご協力いただく方式もあります。社費と寄付金のどちらの方式でも、赤十字の活動を支えていただけますが、より安定的な活動資金を確保するために社員（会員）としてのご協力をお願いいたします。



ホームページがリニューアルしました。

<http://www.chiba.jrc.or.jp/>



◀ケータイサイトはこちらから

5月・6月は赤十字運動月間です。活動資金へのご協力をお願いいたします。